

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合はーを記入する。

令和 6 年 4 月 1 日改訂
土木用 (第3評定者)

別紙-3①

考查項目	a	a'	b	b'	c	d																											
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 50% 以内で、下記の「評価対象項目」の 5 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 50% 以内で、下記の「評価対象項目」の 4 項目が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 80% 以内で、下記の「評価対象項目」の 4 (4 ^注) 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 80% 以内で、下記の「評価対象項目」の 3 (3 ^注) 項目が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、a ~ b' (b ~ b' ^注) に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。																											
※ばらつきの判断は別紙-4 参照 別紙-3 の作成は別紙-5 により行う。																																	
主たる工種	(1)	(2)	(3)																														
ばらつき判断の可否 • ばらつき判断できる • ばらつき判断できない。(いずれかを○で囲む)																																	
注 検定結果の打点数が少なく、ばらつき判断できない場合は「評価対象項目」のみで評価するものとし、() 内の評価項目の数で評価する。																																	
ばらつき判定	測定項目名 ()	測定値数 () 点	・・①	・・②	② / ① = 割 (8割以上が該当)	・・③	③ / ① = 割 (8割以上が該当)																										
規格値の 50% 以内の数 ()	点																																
〃 80% 以内の数 ()	点																																
ばらつき判定結果	・ 50% 以内	・ 80% 以内	・ 80% 超	(いずれかを○で囲む)																													
【評価対象項目】																																	
<input type="checkbox"/> 1. 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。 <input type="checkbox"/> 6. □ 5. を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. その他 (理由)																																	
① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。 ④ その他は、1~7以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。																																	
● 判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価 項目 数</th> <th colspan="3">ばらつき判断できる</th> <th rowspan="2">ばらつき 判断でき ない</th> </tr> <tr> <th>50% 以内</th> <th>80% 以内</th> <th>80% 超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上</td> <td>a</td> <td>b</td> <td></td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>4項目</td> <td>a'</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3項目</td> <td>b'</td> <td>b</td> <td></td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>2項目以下</td> <td>c</td> <td>c</td> <td></td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						評価 項目 数	ばらつき判断できる			ばらつき 判断でき ない	50% 以内	80% 以内	80% 超	5項目以上	a	b		b	4項目	a'				3項目	b'	b		b'	2項目以下	c	c		c
評価 項目 数	ばらつき判断できる			ばらつき 判断でき ない																													
	50% 以内	80% 以内	80% 超																														
5項目以上	a	b		b																													
4項目	a'																																
3項目	b'	b		b'																													
2項目以下	c	c		c																													

考査項目	工種	a	a', b	b', c	d		
3.出来形及び出来ばえ II.品質	鋼橋工事 (RC床版工事は コンクリート構 造物に準 ずる)・ 鋼製シェッ ド工事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙－4参照。 別紙－3の作成は別紙－5により行う。			<input type="checkbox"/> 品質関係の試験 結果が規格値、試験 基準を超え不適合に 該当する。		
		【評価対象項目】 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 1. 鋼材の種別を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 孔空けによって生じたまぐれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. その他 (理由)					
	【架設関係】 <input type="checkbox"/> 12. ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13. ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施しているこ とが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14. 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが 確認できる。 <input type="checkbox"/> 15. 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 16. 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がつい ていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17. 架設に用いる仮設備及び架設用機材について、品質、性能が確保でき る規模及び強度を有することを認識していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 18. 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認 できる。 <input type="checkbox"/> 19. 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行ってていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 20. 現場塗装において、温度、湿度及びその他気象状態の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 21. その他 (理由)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ①当該「評価対象項目」のうち、 評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評 価項目数を母数として比率 (%) 計算の値で評価する。 ③評価値 (%) = 該当項目数 () / 対象評価項目数 () ④なお、削除後の評価対象項目数が 2項目以下の場合はc評価とする。 </div>					
		●判断基準	評 価 値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
50%以下	80%以下			80%を超える			
90 %以上	a			a'	b	a'	
75 %以上 90 %未満	a'			b	b'	b	
60 %以上 75 %未満	b			b'	c	b'	
60 %未満	b'	c	c	c			

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3.出来形及び出来ばえ	コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 海岸工事 トンネル工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. コンクリート構造物の表面状態良い。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 4. クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 5. 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
III.出来ばえ	土工事 (盛土、築堤等工事)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 天端及び端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 4. 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	土工事(切土)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 2. 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されるなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 3. 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 4. 滞水等による施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 5. 関係構造物との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	土工事(河道開削)	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 規定された縦横断勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 2. 河積を阻害する転石等が除去されるなど、平坦(または適切)に施工されている。(魚巣等の目的を有する転石を除く) <input type="checkbox"/> 3. 法面・河床勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 4. みお筋の通り(平面線形)が良い。 <input type="checkbox"/> 5. 関係構造物との取り合いが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	護岸・根固・水制工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 材料のかみ合わせがよく安定している。 <input type="checkbox"/> 3. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 5. 曲線部や縦断勾配の急な箇所の施工が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 吸い出しやクラックが無い。 <input type="checkbox"/> 7. 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d 	
	鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる) 鋼製シット工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 2. 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 3. 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 4. 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。 		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	